

宮崎県南部信用組合

半期REPORT 20155

平成27年度上半期経営情報
(平成27年9月末現在)

経営情報(半期情報の開示について)

皆様には、日頃より格別のご愛顧お引き立てを賜り、心から御礼申し上げます。
この度、平成27年度上半期(平成27年4月1日～平成27年9月30日まで)の経営概況をまとめましたので、ご理解を深めていただく資料として、ご高覧賜りたいと存じます。

宮崎県南部信用組合は、地域の皆さまに本当にお役に立てる金融機関をめざし、これまで以上に経営の健全性と基盤強化に努めてまいりますので、一層のご支援とご指導のほど、心からお願い申し上げます。

平成27年11月

宮崎県南部信用組合

理事長 平原春義

(単位:千円)

◆貸借対照表

科 目	資 産 の 部		科 目	負 債 及 び 純 資 産 の 部	
	平成27年9月末	〈参考〉平成27年3月末		平成27年9月末	〈参考〉平成27年3月末
現金・預け金	4,282,980	3,683,133	預 金 ・ 積 金	8,890,946	8,778,658
有 価 証 券	402,210	1,012,080	借 用 金	-	-
貸 出 金	4,422,000	4,356,123	そ の 他 負 債	9,751	14,651
そ の 他 資 産	99,409	58,170	引 当 金	47,081	46,534
有 形 固 定 資 産	116,018	118,051	債 務 保 証	7,863	9,139
無 形 固 定 資 産	1,631	1,631	負 債 の 部 合 計	8,955,642	8,848,984
債 務 保 証 見 返	7,863	9,139	出 資 金	113,193	112,390
貸 倒 引 当 金	△ 146,305	△ 147,731	利 益 剰 余 金	139,343	149,235
(うち個別貸倒引当金)	△ 137,455	△ 138,597	組 合 員 勘 定 合 計	252,536	261,625
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 22,370	△ 20,011
			純 資 産 の 部 合 計	230,166	241,613
資 産 の 部 合 計	9,185,808	9,090,597	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	9,185,808	9,090,597

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆損益計算書

(単位:千円)

科 目	平成27年9月末	〈参考〉平成27年3月末
経 常 収 益	100,536	218,307
資金運用収益	88,392	178,530
役務取引等収益	4,340	8,397
その他業務収益	4,183	18,592
その他経常収益	3,619	12,786
経 常 費 用	109,460	207,744
資金調達費用	2,280	5,242
役務取引等費用	20,537	37,367
その他業務費用	3,967	53
経 費	82,654	164,669
その他経常費用	20	411
経 常 利 益	△ 8,924	10,562
特 別 利 益	-	6
特 別 損 失	-	-
税引前当期純利益	△ 8,924	10,568
法人税、住民税及び事業税	967	1,253
当 期 純 利 益	△ 9,892	9,315
繰越金(当期首残高)	15,457	6,141
当 期 未 処 分 剰 余 金	5,565	15,457

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆自己資本比率の構成

(単位:千円、%)

項 目	平成27年9月末	〈参考〉平成27年3月末
出 資 金	113,193	112,390
利 益 剰 余 金	139,343	149,235
外部流出予定額(△)	-	-
一般貸倒引当金コア資本算入額	8,849	9,133
コア資本にかかる基礎項目の額	261,386	270,758
コア資本にかかる調整項目の額	-	-
自己資本の額	261,386	270,758
資産オン・バランス項目	3,930,548	3,708,225
うち経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	▲ 35,013	▲ 34,073
オフ・バランス等取引項目	7,294	8,324
信用リスク・アセット額の合計額	3,937,843	3,716,550
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	300,006	300,006
リスク・アセット等の額の合計額	4,237,849	4,016,556
自己資本比率	6.16	6.74

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位:千円、%)

区 分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	〈参考〉平成27年度3月末	157,985	19,388	138,597	157,985	100.0
	平成27年度9月末	154,426	16,970	137,455	154,426	100.0
危険債権	〈参考〉平成27年度3月末	8,738	8,738	0	8,738	100.0
	平成27年度9月末	5,685	5,685	0	5,685	100.0
要管理債権	〈参考〉平成27年度3月末	19,520	7,500	0	7,500	38.4
	平成27年度9月末	8,064	5,133	0	5,133	63.7
不良債権計	〈参考〉平成27年度3月末	186,245	35,627	138,597	174,224	93.5
	平成27年度9月末	168,176	27,790	137,455	165,246	98.3
正常債権	〈参考〉平成27年度3月末	4,186,781				
	平成27年度9月末	4,270,185				
合 計	〈参考〉平成27年度3月末	4,373,027				
	平成27年度9月末	4,438,361				

(注)平成27年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成27年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続していません。

〈平成27年9月末の算出方法〉

- 1.債務者区分については原則として平成27年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事業ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 2.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 3.「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 4.「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している債権の合計です。
- 5.「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。



◆自己資本比率(国内基準)

(単位:%)

	平成27年9月末	〈参考〉平成27年3月末
自己資本比率	6.16	6.74

◆預金・貸出金の状況

(単位:千円)

区分	平成27年9月末	〈参考〉平成27年3月末
預金残高	8,890,946	8,778,658
貸出金残高	4,422,000	4,356,123

◆貸出金業種別残高・構成比

(単位:千円、%)

業種別	平成27年9月末		〈参考〉平成27年3月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	25,558	0.6	26,378	0.6
農業・林業	54,364	1.2	48,929	1.1
漁業	57,728	1.3	43,513	1.0
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	143,264	3.2	148,337	3.4
電気・ガス・熱供給・水道業	115,932	2.6	67,966	1.6
情報通信業	—	—	—	—
運輸業・郵便業	1,381	0.0	1,455	0.0
卸売業・小売業	309,961	7.0	302,792	7.0
金融業・保険業	21,400	0.5	22,000	0.5
不動産業	218,356	4.9	233,670	5.4
物品賃貸業	—	—	—	—
学術研究・専門・技術サービス業	1,698	0.0	1,884	0.0
宿泊業	51,920	1.2	52,370	1.2
飲食業	20,714	0.5	15,713	0.4
生活関連サービス業・娯楽業	80,530	1.8	81,510	1.9
教育・学習支援業	—	—	—	—
医療・福祉	109,343	2.5	114,438	2.6
その他のサービス	133,477	3.0	129,537	3.0
その他の産業	30,833	0.7	31,826	0.7
小計	1,376,465	31.1	1,322,325	30.4
地方公共団体	729,504	16.5	765,618	17.6
雇用・能力開発機構等	—	—	—	—
個人(住宅・消費・納税資金等)	2,316,031	52.4	2,268,179	52.1
合計	4,422,000	100.0	4,356,123	100.0

◆損益の状況

(単位:千円)

区分	平成27年9月末	〈参考〉平成27年3月末
業務純益	▲ 12,523	▲ 1,811
経常利益	▲ 8,924	10,562
当期純利益	▲ 9,892	9,315

◆有価証券の時価情報

◎満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:千円)

	平成27年9月末					〈参考〉平成27年3月末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差 額	うち		貸借対照表 計上額	時 価	差 額	うち	
				益	損				益	損
社 債	200,000	198,780	▲ 1,220	—	1,220	200,000	198,820	▲ 1,180	—	1,180
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	200,000	198,780	▲ 1,220	—	1,220	200,000	198,820	▲ 1,880	—	1,180

◎その他有価証券で時価のあるもの

(単位:千円)

	平成27年9月末					〈参考〉平成27年3月末				
	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち		取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち	
				益	損				益	損
株 式	24,580	24,580	—	—	—	24,580	24,580	—	—	—
債 券	—	—	—	—	—	607,511	606,540	▲ 971	1,450	2,421
国 債	—	—	—	—	—	507,511	507,250	▲ 261	1,450	1,711
地 方 債	—	—	—	—	—	100,000	99,290	▲ 710	—	710
社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	200,000	177,630	▲ 22,370	—	22,370	200,000	180,960	▲ 19,040	—	19,040
合 計	224,580	202,210	▲ 22,370	—	22,370	832,091	812,080	▲ 20,011	1,450	21,461

◆地域貢献活動

■融資を通じた地域貢献の状況

※当組合は地域貢献活動として、当組合営業エリアに居住する個人の方への生活環境の向上に必要な資金の支援及び事業を営む中小零細事業者(法人・個人)の方への事業応援資金の支援を積極的に行っています。

◎貸出先数・件数・金額

項 目	平成27年 9月末	〈参考〉 平成27年3月末
	貸出先数 (先)	1,057
貸出件数 (件)	1,521	1,497
貸出金残高 (千円)	4,422,000	4,356,123

◎融資制度等の利用状況

種 類	平成27年9月末		〈参考〉平成27年3月末	
	件数 (件)	残高 (千円)	件数 (件)	残高 (千円)
宮 崎 県 融 資 制 度	11	14,742	12	17,358
日 南 ・ 串 間 市 融 資 制 度	37	65,582	35	63,515
商 工 会 議 所 ・ 商 工 会	1	7,459	2	8,053
保 証 機 関	37	62,527	40	65,378

◎貸出先の主な内容

貸 出 金	使 途	平成27年9月末		〈参考〉平成27年3月末	
		件数 (件)	残高 (千円)	件数 (件)	残高 (千円)
事 業 者	運転資金	148	1,187,695	150	1,236,850
	設備資金	89	962,763	76	802,988
個 人	住宅資金	179	1,269,293	174	1,298,119
	消費資金	1,066	862,862	1,057	869,044
そ の 他		39	139,387	40	149,122

トピックス

しんくみピーターパンカード利用代金に係る寄付金贈呈式



27年度上期しんくみピーターパンカード利用代金に係る寄付金を青少年の健全育成を目的として「学校法人立正学園 認定こども園 立正幼稚園」に絵本購入代として贈呈いたしました。

しんくみピーターパンカードとは？

「しんくみピーターパンカード」は、すべての子供たちとその家族の、こころと身体の健全な育成を支援するカードです。

しんくみピーターパンカードでショッピングすると、ご利用額の0.5%が信組業界の選定したチャリティ関連諸団体やロンドンのグレート・オーモンド・ストリート病院こどもチャリティに寄付されます(カードご利用者に負担をかけることはありません)。この寄付金は日本の障害や難病とたたかっている子供たちやその家族への支援活動、および子供たちの健全育成活動に、さらに世界の病気の子供たちに役立てられます。

しんくみの日週間(9月1日から9月7日)



カボチャの重量あて



交通指導

地域貢献



ジャカランダまつりへの協賛



南郷町商工会との連携



福祉施設清掃ボランティア



黒潮まつりへの協賛

産学連携の取組み



11月6日宮崎産業経営大学において、産学連携の取組みとして全国信用組合中央協会寄付講座「信用組合論」において理事長が学生を前に講義を行いました。この取組みは同大学では3年連続となり、信用組合の歴史的変遷と社会的な存在意義、中小企業の金融理論等、信用組合の現状を現役理事長が直接学生に講義をすることで、信用組合業界のイメージアップを図る目的で行われております。

日本政策金融公庫と「業務連携・協力に関する覚書」を締結



7月31日当組合は株式会社日本政策金融公庫(略称:日本公庫)宮崎支店は、「業務連携・協力に関する覚書」を締結いたしました。これを機に、当組合が有する相談機能と、日本公庫が有する豊富な支援ノウハウのシナジーを図り、創業支援、企業再生、ベンチャー企業支援、海外展開支援、介護・福祉・医療支援、農商工連携、経営革新推進等におきまして、地域の中小企業者及び農林水産業者の皆さまに、より一層ご満足いただける金融サービスの展開を図っていきます。

南九州4信用組合との提携



9月8日全信組連福岡支店において、当組合、大分県信用組合、熊本県信用組合、鹿児島興業信用組合の4信用組合が地域創生に対応した体制づくりとして「包括的連携協力に関する協定」を締結いたしました。今後、商品開発・販路拡大などによる組合員へのサービス向上、教育・研修による役職員の能力開発、地方創生や再生支援などの地域貢献・活性化を4信用組合で連携しながら推進してまいります。

その他の出来事

- ▶平成27年6月23日 総代との意見交換会を開催いたしました。
- ▶平成27年7月1日 「しんくみローンサーチ」成約感謝キャンペーンを開始いたしました。
- ▶平成27年7月17日 でんさいネットサービスの取扱いを終了させていただきました。
- ▶平成27年7月31日 2015版ディスクロージャー誌を公表いたしました。
- ▶平成27年7月31日 日本政策金融公庫と「業務連携・協力に関する覚書」を締結いたしました。
- ▶平成27年9月1日 しんくみカード・かけるくん(定期積金専用カードローン)を発売しました。
- ▶平成27年9月1日 しんくみカード・ぼけっと(年金受給者専用カードローン)を発売しました。
- ▶平成27年9月1日 しんくみカード・さぽーと(不動産担保用カードローン)を発売しました。
- ▶平成27年9月8日 南九州4信組による包括的連携協力に関する協定の調印式を行いました。
- ▶平成27年10月1日 しんくみ「空き家解体ローン」の取扱いを開始いたしました。

総代会の仕組みと役割

信用組合は、組合員の相互扶助の精神を基本理念に金融活動を通じて経済的地位の向上を図ることを目的とした協同組合組織金融機関です。また、信用組合には、組合員の総意により組合の意思を決定する機関である「総会」が設けられており、組合員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権及び選挙権を持ち、総会を通じて信用組合の経営等に参加することができます。

しかし、当組合は、組合員4,641名(27年3月末)と多く、総会の開催が困難なため、中小企業等協同組合法及び定款の定めるところにより、「総代会」を設置しています。

総代会は、総会と同様に組合員一人一人の意思が信用組合の経営に反映されるよう、組合員の中から適正な手続きにより選挙された総代により運営され、組合員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保しています。また、総代会は、当組合の最高意思決定機関であり、決算や事業活動等の報告が行われるとともに、剰余金処分、事業計画の承認、定款変更、理事・監事の選任など、当組合の重要事項に関する審議、決議が行われます。

総代は、組合員の代表として、総代会を通じて組合員の信用組合に対する意見や要望を信用組合経営に反映させる役割を担っています。

総代の選出方法、任期、定数

総代は、総代会での意思決定が広く組合員の意思を反映し適切に行われるよう、組合員の幅広い層の中から、定款及び総代選挙規約に基づき、公正な手続きを経て選出されます。

(1) 総代の選出方法

総代は組合員であることが前提条件であり、総代選挙規程等に則り、各地区毎に自ら立候補した方もしくは地区内の組合員から推薦された方の中から、その地区に属する組合員により、公平に選挙を行い選出されます。

なお、総代立候補者の数が当該地区における総代定数を超えない場合は、その立候補者を当選者として選挙は行っておりません。

(2) 総代の任期・定数

総代の任期は3年となっております。なお、当組合は地区(選挙区)を営業店単位に3つの地区に分け、総代の選出を行っています。

総代の定数は110名以内と定め、地区別の定数は、地区の組合員と総組合員数の按分比により算出しております。(平成27年3月31日現在の組合員総数は4,641人)。

■本 店 54名

(敬称略、順不同)

総代氏名	阿部洋二②	安藤勝弥◆	安藤正之◆	池田義次⑤	伊知地康男◆	市元和敏◆	市元由孝⑤
	岩下かよ子①	岩満悦郎③	岩満ひとみ①	門川重喜◆	神前信正⑤	川崎勝宜◆	川崎萬壽◆
	河野和文②	河野賢二③	河野憲二②	川野好幸②	桑山弘昭③	齊藤 斉③	坂元謙一⑤
	阪元忠徹④	鈴木安士③	高橋三二③	竹本政憲②	田中恵山①	谷端恒生③	塚本又義④
	時任俊一⑤	永倉 勲①	野崎公洋⑧	橋本きい子④	濱川修一③	平木俊一④	福井清水④
	福井忠敏②	福山良平③	藤浦 弘③	前田常男◆	松浦重文①	松田謙一郎⑤	森本克久⑤
	矢越祥一⑤	安竹 博④	山内良子①	山口直嗣⑥	山口長利◆	山倉定雄③	山下秀則⑦
	山下青春④	吉倉隆一③	吉田 博◆	米倉廣敏⑤	渡辺浩希③		

■串間支店 34名

(敬称略、順不同)

総代氏名	荒川政文②	有嶋由紀夫①	石上昭夫④	岩崎淳一②	江藤穂奈美②	江藤亮一③	海江田 暁②
	加藤裕久⑥	川田好弘◆	喜多祥一①	金川正美⑥	黒木茂樹⑨	黒木美義⑤	世良田義人⑥
	代口 修⑥	橘 保臣◆	立本岩実⑨	立本昌富⑨	田中安孝◆	谷口共一⑨	津路博樹⑨
	土居 亨②	富山真理子②	中村省吾①	西谷辰盛◆	西村武和◆	豊饒彰彦②	本田正平⑥
	松下富男⑤	松本英敏⑨	宮本隆夫◆	森 健一郎②	柳田憲治⑤	吉田 巧②	

■日南支店 22名

(敬称略、順不同)

総代氏名	池田徳浩⑤	石元 厚⑤	井戸川美子①	鬼下二男⑤	金丸正一②	河野東一郎⑥	木下匡巨◆
	黒木新一◆	齊藤 親◆	坂本嘉平次④	谷脇逸郎⑦	寺坂早枝①	中島欽也⑤	中津憲太郎①
	中津良光③	深水洋史⑥	星野隆幸⑥	村田實生⑤	築瀬 太①	山本保則◆	由地正男⑤
	若松幸雄⑤						

(注1) 氏名の後に就任回数を記載しております。

(注2) 就任回数が10回を超えている場合は◆で示しております

(注3) 氏名開示の同意を得られていない総代に関しては、「** **」と表示しております。